

大型計算機センター法制化 50 周年記念シンポジウム開催報告

東京大学情報基盤センター

大型計算機センター(7 大学)が 1969 年(昭和 44 年)に 7 センターによる全国共同利用施設として法制化されて、今年で 50 周年となることを記念して、北海道大学情報基盤センター、東北大学サイバーサイエンスセンター、東京大学情報基盤センター、名古屋大学情報基盤センター、京都大学学術情報メディアセンター、大阪大学サイバーメディアセンター、九州大学情報基盤研究開発センターは、7 月 10 日(水)に The Grand Hall 品川にて「大型計算機センター法制化 50 周年記念シンポジウム」を開催しました。

開会にあたり、東京大学情報基盤センター長 田浦健次朗教授からご挨拶いただき、続いて来賓の文部科学省 橋爪淳参事官からご祝辞、スーパーコンピュータ性能ランキング TOP500 の創始者であるテネシー大学 Jack Dongarra 教授、高度情報科学技術研究機構 小柳義夫氏より、ご講演いただきました。その後は「10 年後の情報基盤センターの在り方を考える」というテーマで、取り組むべきサービスや担うべき研究などの意見を交わすパネルディスカッションが行われ、歴史を振り返るとともに将来のセンターの展望について語るなど、シンポジウムは盛会のうちに終えることができました。

プログラム:

13:30-13:40 開会の挨拶

東京大学情報基盤センター 田浦健次朗 センター長

13:40-13:50 来賓祝辞

文部科学省研究振興局 橋爪淳 参事官

13:50-14:30 招待講演

Jack Dongarra 氏(University Distinguished Professor, University of Tennessee)

High Performance Computing and Big Data: Challenges for the Future

14:30-15:10 招待講演

小柳義夫氏(一般財団法人高度情報科学技術研究機構サイエンスアドバイザー、東京大学名誉教授)

大学計算センターの歩み History of University Computer Centers in Japan

15:10-15:30 休憩

15:30-15:55 パネリストポジショントーク

パネリスト:

北海道大学 杉木章義 准教授

東北大学 江川隆輔 准教授

東京大学 星野哲也 助教

名古屋大学 嶋田創 准教授

京都大学 深沢圭一郎 准教授

大阪大学 伊達進 准教授

九州大学 嶋吉隆夫 准教授

15:55-16:30 パネルディスカッション

テーマ: 「10 年後の情報基盤センターの在り方を考える」

司会: 北海道大学情報基盤センター岩下武史 教授

17:00-19:00 懇親会(会場ホワイエ)

*東京大学情報基盤センターの前身である東京大学大型計算機センターは 7 センター制度化以前の 1965 年 4 月に全国共同利用施設として設置されています。



東京大学情報基盤センター長 田浦健次郎 教授



文部科学省 橋爪淳参事官



テネシー大学 Jack Dongarra 教授



高度情報科学技術研究機構 小柳義夫氏



パネルディスカッションの様子